

平成 29 年 6 月 16 日

関係各位

機械システム工学専攻

主任教授 田中 康寛

第 18 回 Presentation Competition (PC 2017) 開催案内

本年も例年通り、機械システム工学専攻修士課程 1 年生を発表者とした英語ポスターセッション形式の Presentation Competition (PC 2017) を開催します。

このグローバル化する時代において、英語によるプレゼンテーション技術は、学会発表のみならず企業において業務を行う際にも必要不可欠です。そこで本専攻では英語教育の一環として、こうした素養を育むために、各自の研究課題に関するプレゼンテーション競技会を実施します。

発表者は、事前に発表資料となる予稿とポスターを英語で作成し、当日は口頭発表およびその後の質疑応答をすべて英語で行ってください。本専攻・学科および関連する教職員が審査員となり、英語の表現力や資料内容などを中心に発表技術を評価し、優れた発表者を表彰します。以下の実施内容に従って、魅力的なプレゼンテーションが行われることを期待します。

記

- 開催日時： 平成 29 年 7 月 22 日 (土) 9:45~15:30
- 開催場所： 1 号館 3 階 13J 教室
- 発表者： 機械システム工学専攻 修士課程 1 年生 (詳細は下表を参照)
- 参加者： 機械システム工学専攻・機械システム工学科および関連する教職員、大学院生、研究室配属済みの学部 4 年生 (本学科の学部 1~3 年生も参加可能)
- 実施内容： 事前に研究課題についての予稿と発表ポスターを作成する。当日はそれらを用いて口頭で 1~2 分程度の説明を行った後、質疑応答を行う。使用する言語はすべて英語。発表内容は、① 研究背景、② 研究目的、③ 研究方法、④ 期待される成果を基本とする。純然たる研究成果、実験結果による発表は不可。また、説明時間が 2 分を超過するものは減点対象となる。
- 予稿様式： 学科 web サイトのフォーマットに従い、A4 サイズ 1 ページで作成する。
- 予稿提出： 平成 28 年 7 月 14 日 (金) 17:00 までに、WebClass より各自提出する。コース：機械システム工学専攻事例研究
- ポスター： 学科 web サイトのフォーマットに従い、当日までに作成して持参する。
- 発表当日のスケジュール：
- 9:45~10:00 ポスター準備。用意された番号ごとのパネルに、押しピンなどを使用してポスターを貼り、発表準備する。開会式。
- 10:00~12:00 奇数番号発表時間。奇数番号の発表者は、ポスター前で発表と質疑応答を随時行う。偶数番号の発表者は他の参加者と同様に聴講する。

12:00～13:00 昼休み
 13:00～15:00 偶数番号発表時間。午前とは逆に発表と聴講を行う。
 15:00～15:30 審査結果集計・発表、閉会式、後片付け。審査員全員の採点結果を集計し、優秀発表者を表彰する。終了後は各自のポスターを剥がし、受付に押しピンを返却し、机の整理とパネルの片付けを行う。

担当研究室： 強度設計システム研究室

以上

発表者予定者

発表番号	学籍番号	氏名	発表番号	学籍番号	氏名
1	1781201	石田 喬一	13	1781213	土田 大輝
2	1781202	大熊 遼	14	1781214	津野 晃士
3	1781203	金井 雄大	15	1781215	徳永 夏帆
4	1781204	小西 創一郎	16	1781216	成勢 昌隆
5	1781205	小山 晃弘	17	1781217	野田 悠介
6	1781206	佐藤 奈摘	18	1781218	日浦 隆徳
7	1781207	柴田 尚輝	19	1781219	南 香夏子
8	1781208	渋谷 駿志	20	1781220	美馬 まいみ
9	1781209	芹ヶ野 翔太	21	1781221	宮原 笙
10	1781210	高野 悠一郎	22	1781222	森廣 祐士
11	1781211	瀧 聖人	23	1781223	安井 規泰
12	1781212	千葉 潮	24	1781224	吉井 達矢

※ Presentation Competition において、英語論文やポスター作成、ポスター発表の技法を習得することと、機械システム工学専攻内の研究内容を俯瞰的に学習することによって、大学院の授業科目である「機械システム工学専攻事例研究」の単位（1単位）を付与することとなっています。別途掲示されている案内を確認し、必要となる学習や取り組みを行ってください。